

## 会 議 要 旨

会 議 の 名 称	第13回川越市介護保険事業計画等審議会	
開 催 日 時	令和5年11月22日（水） 14時00分 開会 ・ 16時00分 閉会	
開 催 場 所	川越市保健所 2階会議室	
議 長	齊藤正身会長	
出 席 委 員	小林範子委員、中野委員、牛窪委員、池浜委員、 高橋委員、宮山委員、川越委員、菊池委員、平島委員、荻野委員、 佐藤委員、長峰委員、藤崎委員、村田委員、米原委員、 横田委員、中原委員、粕谷委員（19名）	
欠 席 委 員	田畑委員、入江委員、小林委員（3名）	
事 務 局 職 員	福祉部 高齢者いきがい課 介護保険課  健康づくり支援課 地域包括ケア推進課	新井部長 内門副課長、高沢副主幹 新井課長、内田副課長、円城主幹、 五木田副主幹、秋庭副主幹、松百副主幹、 高橋主任 後藤課長、有馬主幹 富田課長、福島副課長、内藤副主幹、 関根主査、星野主任
会 議 次 第	1 開会 2 あいさつ 3 報告 （1）第12回川越市介護保険事業計画等審議会について 4 議事 （1）「すこやかプラン・川越－川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画－」の原案について （2）介護サービスの見込み量及び保険料（概算）について 5 その他 6 閉会	

配 布 資 料	1	次第	
	2	資料 1	第 1 2 回川越市介護保険事業計画等審議会 会議要旨（案）
	3	資料 2-1	「すこやかプラン・川越ー川越市高齢者保 健福祉計画・第 9 期川越市介護保険事業計画 ー」原案
	4	資料 2-2	意見公募手続（パブリック・コメント手続） について
	5	資料 2-3	第 9 期計画_コラム・写真・イラスト等掲載内 容（予定）
	6	資料 3-1	介護サービスの見込量と保険給付費見込額 （案）
	7	資料 3-2	第 9 期計画期間中の保険料について～準備基 金の活用について～
	8	当日配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険給付費準備基金の推移</li> <li>・埼玉縣市町村介護保険料一覧</li> <li>・中核市介護保険料一覧</li> <li>・川越市介護サービス等利用者負担額軽減制度 見直し方針</li> <li>・「第 3 7 回川越市健康まつり」チラシ</li> <li>・映画「オレンジ・ランプ」から考える～人と 人が支え合う大切さ～ チラシ</li> <li>・委員名簿</li> </ul>

議 事 の 経 過

	<p>1 開会</p>
会長	<p>2 あいさつ 会長あいさつ</p>
事務局	<p>3 報告 (1) 第12回川越市介護保険事業計画等審議会について 【資料1】を基に事務局より報告。</p>
会長	<p>事務局からの説明に対して質問はあるか。</p> <p>(異議なし)</p>
会長	<p>意見等がある場合は、11月30日(木)までに地域包括ケア推進課へ連絡をお願いする。</p>
事務局	<p>4 議事 (1) 「すこやかプラン・川越—川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画—」の原案について 【資料2】を基に事務局より報告。</p>
会長	<p>意見・質問はあるか。</p>
委員	<p>P89の成果指標は、目標を達成するための指標であれば、P90、P91と同様に該当するページや関連する柱等を記載した方がわかりやすい。</p>
事務局	<p>検討する。</p>
会長	<p>会長の一任とさせていただきます。</p>
委員	<p>柱I～Vの指標がわかりやすくなったが、当該指標が8割達成できるなどすれば目標が達成できたことになるのか。</p> <p>P12のグラフは、前回の年齢階級別人口の伸び率のグラフが見開きではないため見づらい。見開きにしてはどうか。</p> <p>P17・18の各円グラフが同系色でわかりづらい。P22以降の他のグラフも文字や数値が見づらい。色合い・見やすさをもう少し考えてはどうか。</p>
事務局	<p>P12のグラフは、ページ数や章の進行上見開きでの掲載は難しい。章の中の流れを変更することで可能かもしれないが、検討する。</p>

	色合いに関しては、コンサルと検討する。
委員	P89 の柱の表記が柱 I ～Vであるが、他では単に I やⅡと表記している箇所もあり一貫していない。目次等を含め、表記を統一しないと混乱する。
会長	柱の記載を削除するなど工夫をする必要がある。
事務局	検討する。
委員	資料編の各圏域の状況について、7月3日の審議会資料に記載のあった「地域包括支援センターからみた地域特性」の記載がない。各センターのコメント等を記載した方がよいのではないか。
事務局	資料として審議会で提出しているが、地域包括支援センターのコメントなど主観的な観点もあり計画に記載するにはもう少し調整が必要と判断した。コラムは、地域住民活動の視点をいれた取材を行い、意見を聞いているので、そこで補完していきたい。
会長	細かい点に関しては、事務局までお願いする。
会長	挿絵は、作成したのか。 権利の問題もあるので注意した方がよい。
事務局	市職員による手書きのイラストのため問題ない。
事務局	(2) 介護サービスの見込量及び保険料（概算）について 【資料3】を基に事務局より報告。
会長	意見・質問はあるか。
委員	資料 3-2 P2 の第 8 期計画末準備基金残高は約 28.9 億円である。この残額は、コロナ関連もあり保険給付が減少し、増加したものとする。今後は、介護サービスの利用が増加すると思うので、一部留保に関し、多く見積もる必要があり、事務局意見に賛成したい。
委員	参考資料 3 の中核市介護保険料一覧について、川越市が 2 番目に安い要因は何が考えられるのか。
会長	保険料は、できるだけ自己負担を減らす方向で行ってきた。委員もそう考えて、計画に携わってきた。その結果であると考えている。

事務局	第8期計画でも保険料を取り崩したこと。構造的に、第1・2号保険者の人数や高齢化率、所得段階の世帯数などを考慮するとこの順位となる。
委員	資料3-1 P3の介護デイサービスには、通所介護が見当たらないが他に記載があるのか。
事務局	介護予防の通所型サービスと訪問型サービスは、P6の総合事業の地域支援事業費で記載している。
委員	利用者負担が大きくなっている。施設にもよるが、利用者に処遇改善等の影響が波及し、増額になる。できる限り準備基金の取り崩しを考えてほしい。市として利用者が最終的に負担増になる現状を国に申し伝えてほしい。
委員	地域支援事業、特に包括的支援事業の見込額の算定について、地域支援包括支援センターの業務量の増加が課題だと考える。地域包括支援センターの適正な運営のために、独自に自主財源を入れている自治体もある。どのように算定したのか。
事務局	当該資料にある具体的事業に関する3年間の費用を1つ1つ積み上げて算定している。なお、自主財源での事業実施は考えていない。
事務局	<b>5 その他</b> 「川越市介護サービス等利用者負担額軽減制度見直し方針」について報告。
委員	「健康まつり」についてチラシで説明。
事務局	「映画（オレンジ・ランプ）から考える～人と人が支え合う大切さ～」についてチラシで説明。
事務局	<b>6 閉会</b> 次回開催は令和6年1月23日（火）ウェスタ川越を予定。 12月中旬に開催通知を発送予定。